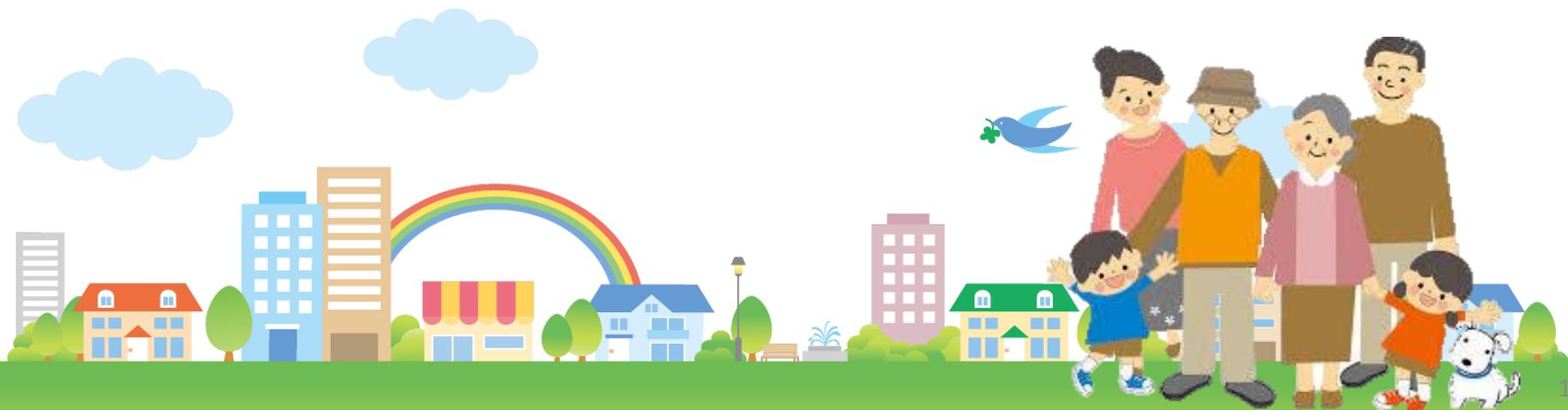


どうする？

どうなる？

長崎市の公共施設

第1回 野母崎地区の 公共施設のあり方を考える市民対話



本日の流れ

- ・ 開会挨拶
- ・ 職員及びファシリテーターの紹介(5分)
- ・ 時代の変化に対応できる公共施設の見直し(30分)
- ・ 対話の進め方の説明(10分)
- ・ 休憩(5分)
- ・ グループワーク(45分)
- ・ グループワークの成果発表(20分)
- ・ まとめ(5分)
- ・ 閉会

今回、一緒に考えたいこと

時代の変化に対応できる

公共施設の見直し



ところで、

公共施設

行政サービス

って、どんなもの？

?



長崎市が設置・運営している

公共施設には、

- 学校
- 市営住宅
- ふれあいセンター
- 公民館
- 体育館
- 老人憩の家
- 図書館
- 庁舎
- 消防署

など、いろいろな施設があります。



市立図書館



青潮学園



南消防署

行政サービスとは、
公共施設を使って提供している、
みなさんの暮らしに必要なサービスのことで、

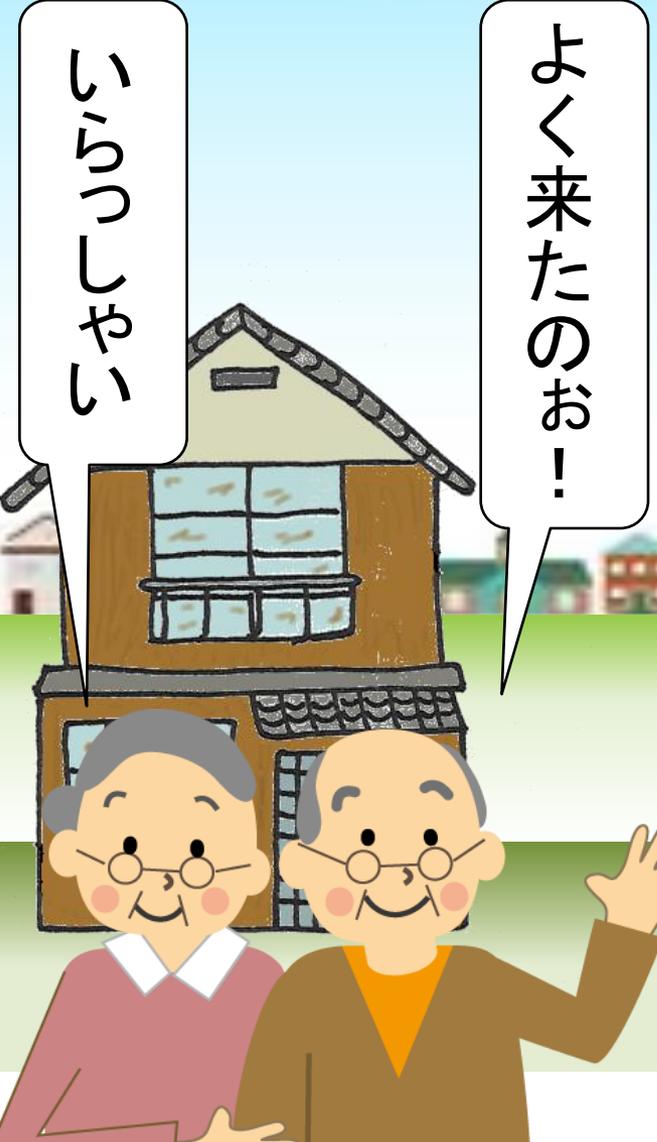
- 戸籍などの手続き
- 年金
- 福祉
- 子育て支援
- ごみ処理
- 消防
- 教育
- 市営住宅やホールなどの管理・運営

などをいいます。



本日のお話

- ①いま起きている“変化”と状況
- ②公共施設のかしこい見直し方



ごきげんよう

よく来たのお！

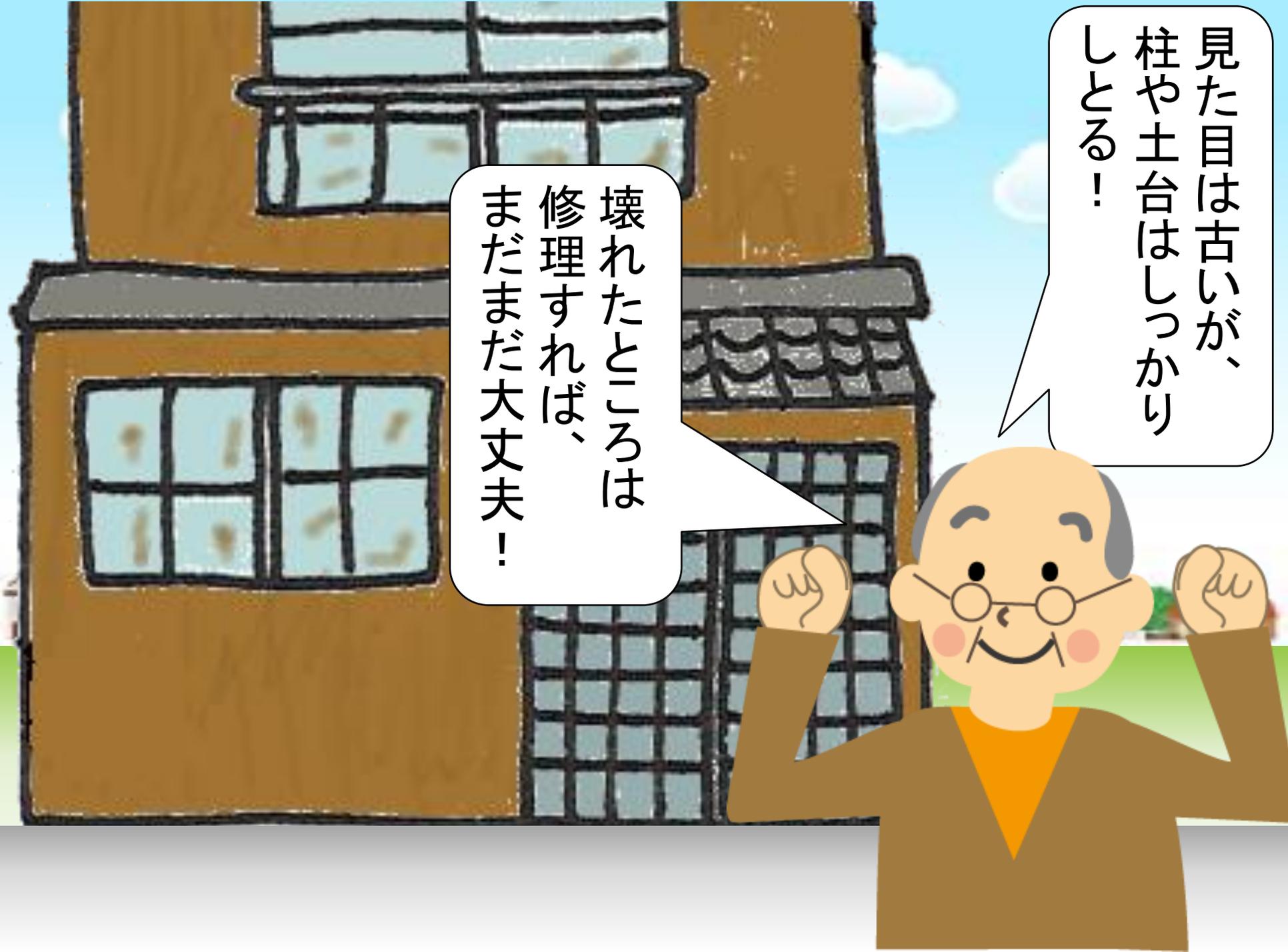


おじいちゃん！
おばあちゃん！
遊びに来たよ！

この家も、かなり古くなったなあ。

そうねえ。母さんたちが結婚した時に建てた家だから、もうかなりたつわねえ。

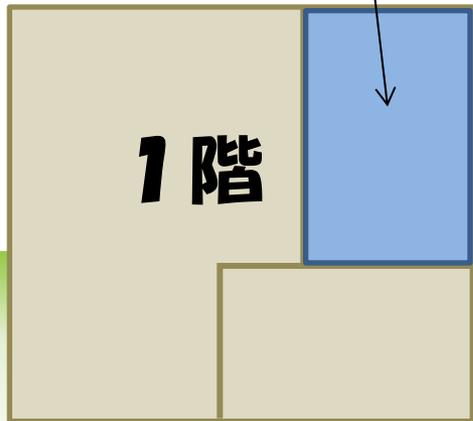
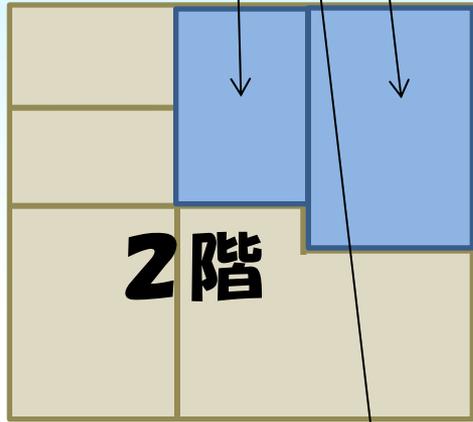




見た目は古いが、
柱や土台はしっかり
しとる！

壊れたところは
修理すれば、
まだまだ大丈夫！

使っていない
部屋

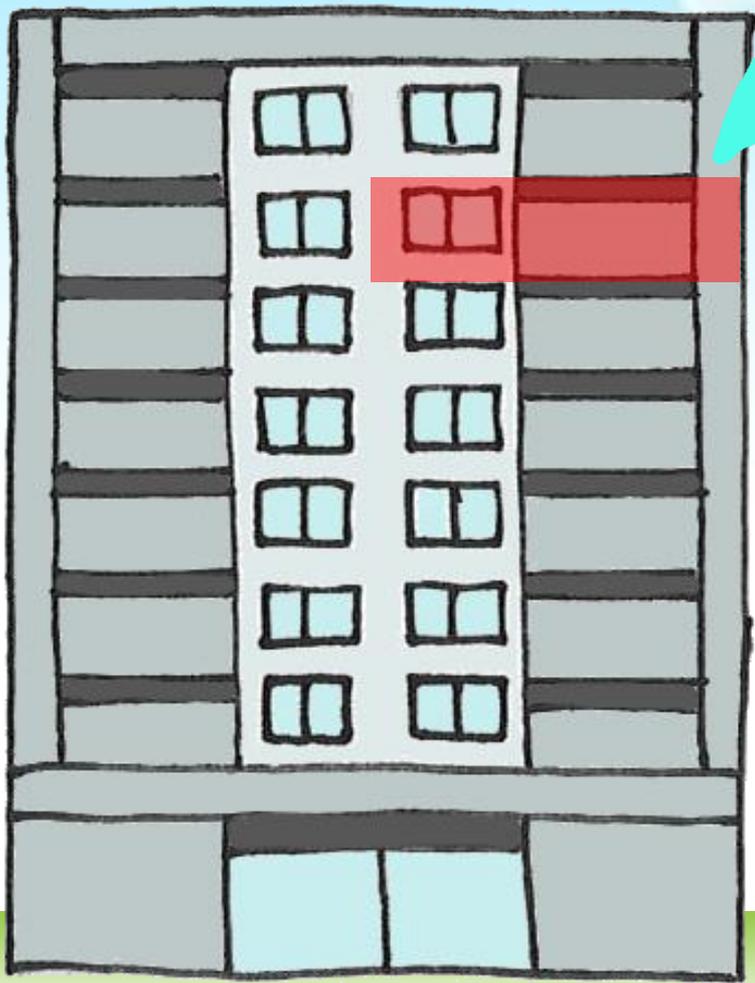


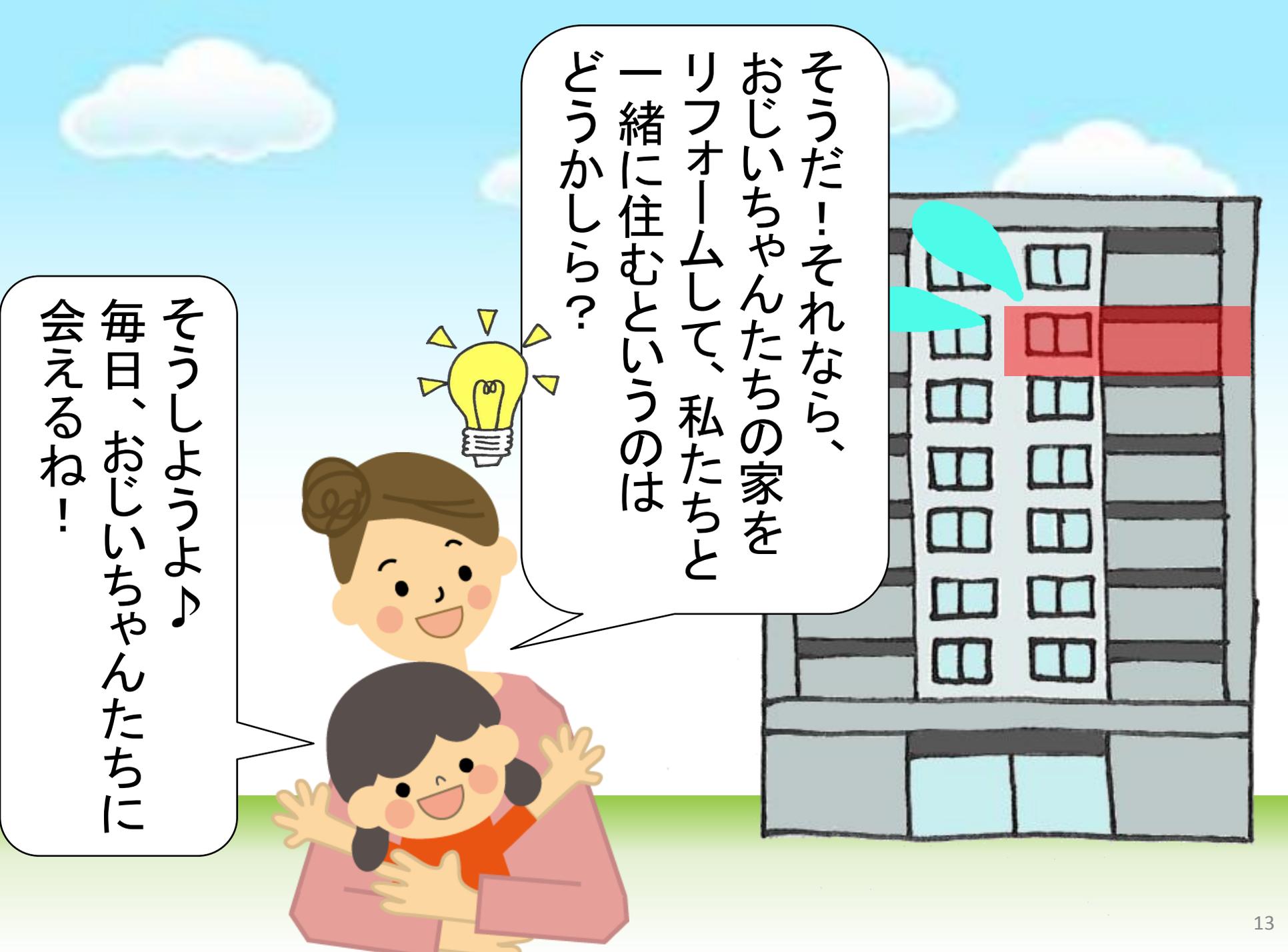
それに、子どもたちも
独立して、今はこんなに
たくさんさんの部屋も
必要ないのよね。

ああ言ってるけど、
修理するにも、
お金がかかるのよね。



実は、僕たちも中古で買った
マンションが、だいぶ傷んできたし、
子どもたちが成長して狭くなっ
てきたから、そろそろ家を建てたい
と考えているんだよ。





そうだ！それなら、
おじいちゃんたちの家を
リフォームして、私たちと
一緒に住むというのは
どうかしら？

そうしてよ！
毎日、おじいちゃんたちに
会えるね！

それはいいアイデア
だね♪
家を新しく
建てるよりお金が
かからないし、
マンションを売った
お金でリフォーム
できるんじゃないか
な？

そうねえ♪
一緒に住めば、
電気代なんかも節約できるわね♪



家族が増えて
明るくなったわ♪

息子たちがいるから
安心だ！

売却

リフォーム



これは、長崎市の**古くなった**施設や
使っていない部屋がある施設などを
どう見直すかを
身近に例えたお話です！



①いま起きている “変化”と状況

☑ 施設が古くなってきている

☑ 人口減少・少子高齢化が進んでいる

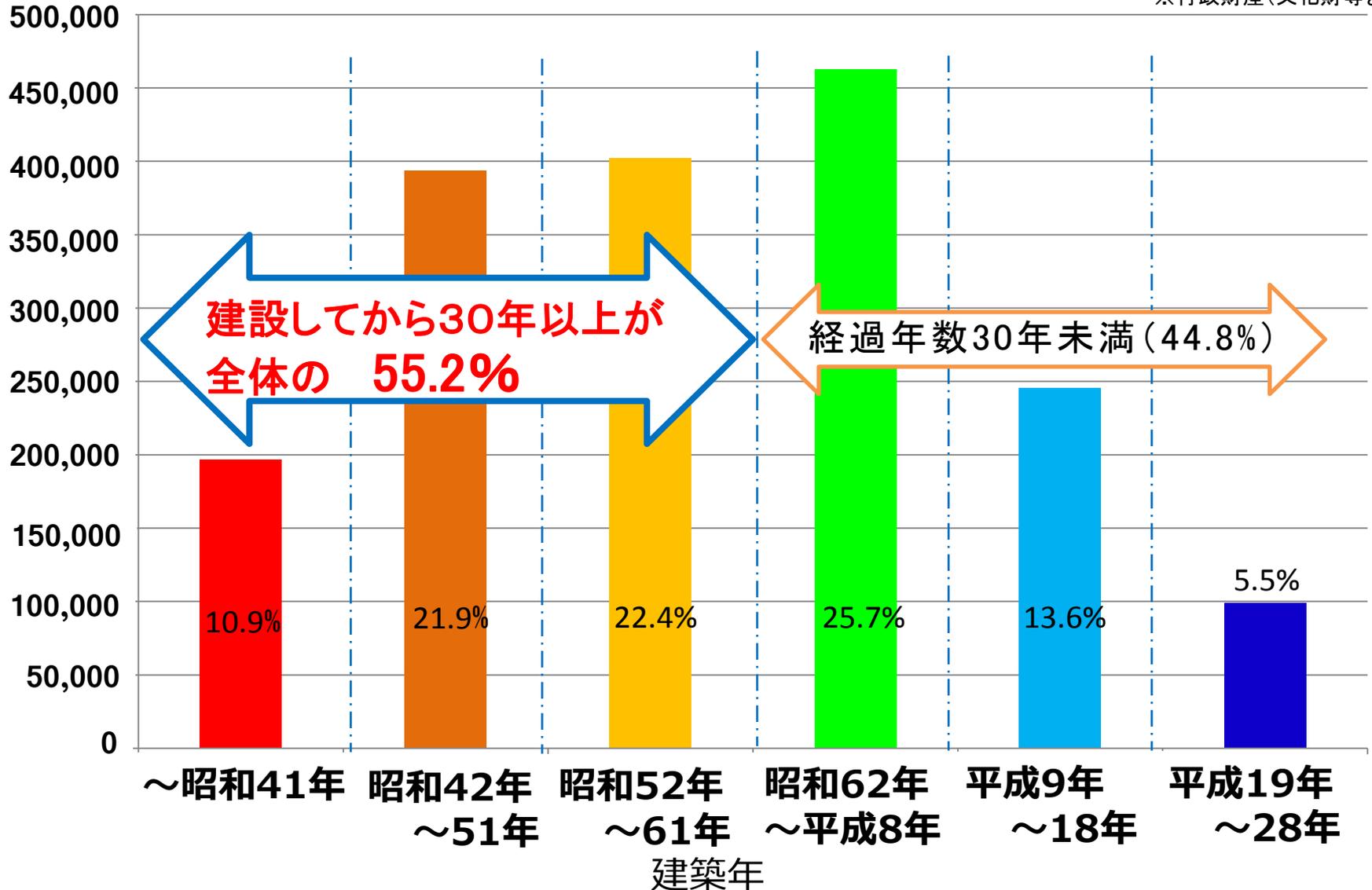
☑ 人口減少なのに、施設が多いまま



☑施設が古くなっている <年度ごとの公共施設の建設量>

床面積 m^2

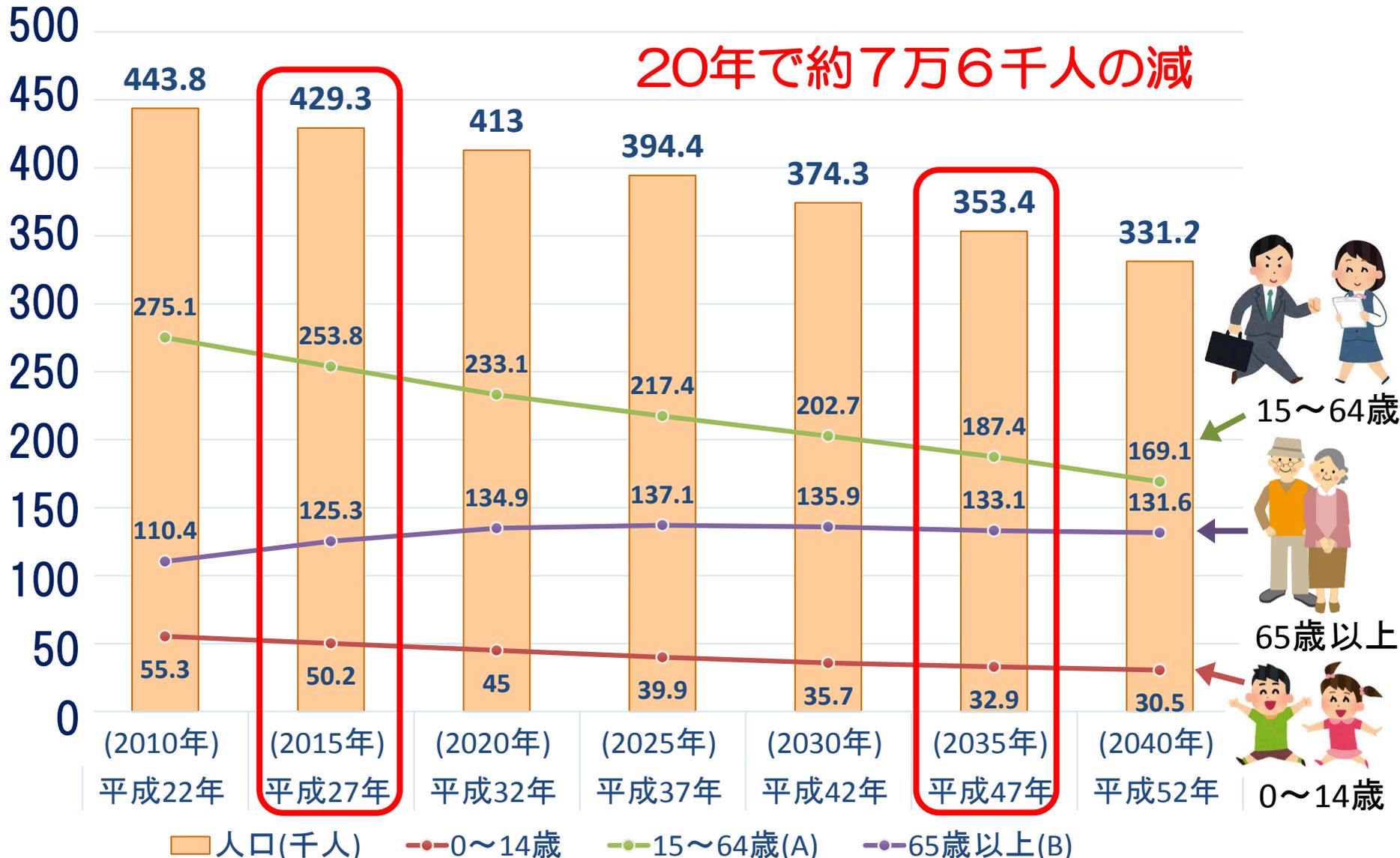
平成29.3月末現在
※行政財産(文化財等を除く)



☑ 人口減少・少子高齢化が進んでいる

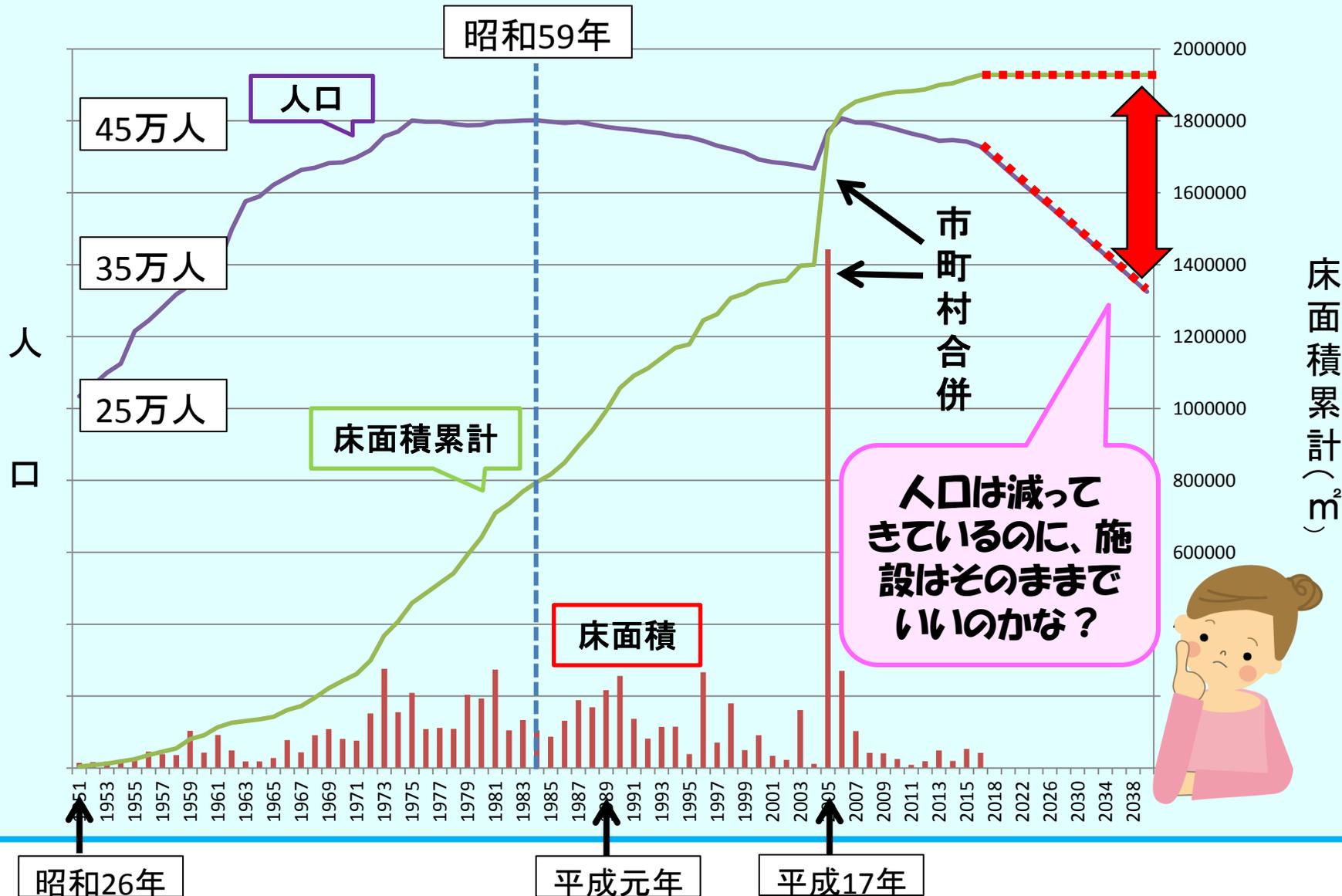
(千人)

資料：国立社会保障・人口問題研究所（H25. 3月推計）



☑ 人口減少なのに、施設が多いまま

施設の面積と人口の移り変わり



人口減少



公共施設の
利用者の減少

なのに

公共施設の
量の増大

少子高齢化

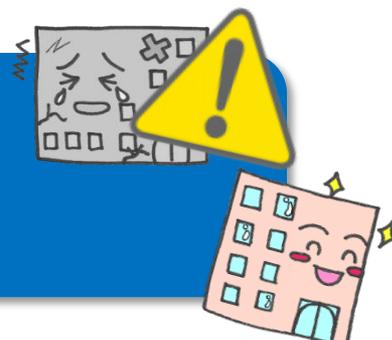
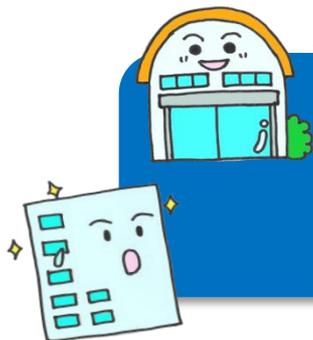


医療・介護など福祉
にあてる予算の増大

なのに

古くなった公共施設の
修理に費用がかかる

どうしたらいいのだろう？



シナリオ…①

建物は簡単に壊れないから…と、そのままにしておく



知らない間に建物が古くなり、危険なまちに☠️



シナリオ…②

いままでどおり、全部の建物を建替える！



他のサービスが低下します。
また、整備のために無理な借金をして
長崎市の財政がさらに厳しくなっていきます。

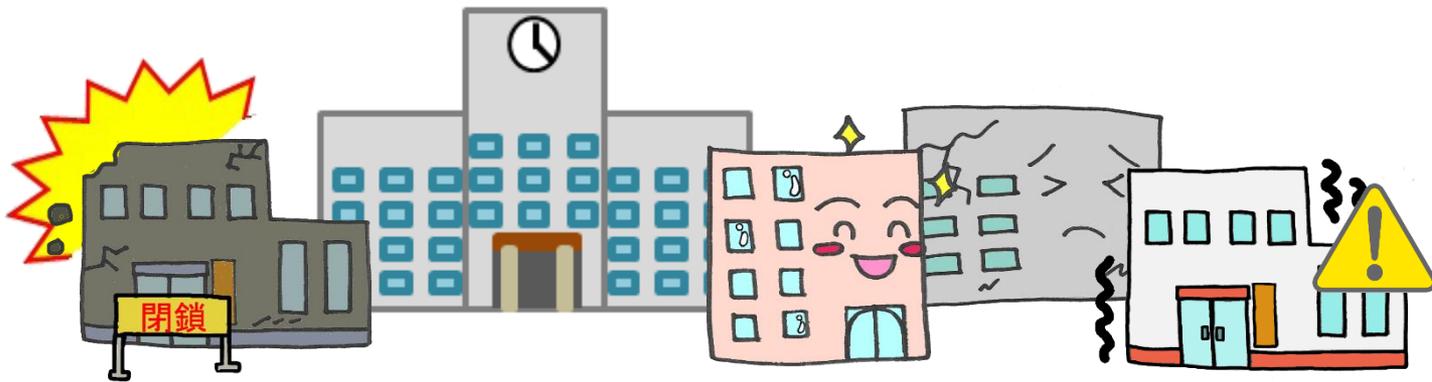


シナリオ…③

どうしようか…と迷い、その場しのぎの対応をしてしまう



新しい建物と、古い建物が一緒に立ち並ぶことに



いったい、

どういった**解決方法**が

あるの？



長崎市は

『人口が減っても、
暮らしやすいまち』
であり続ける



将来に備えるために、

公共施設の使い方を

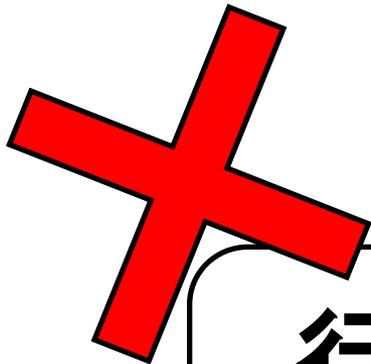
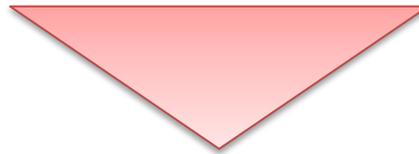
見直しましょう！



ポイント!

②公共施設のかしこい見直し方

施設を見直すこと



行政サービスを
なくすこと



見直す時に大切に
していることは…



見直す時に大切にしていること

次のような視点で見直しを考えます

建てられた年数
や修理状況



地震に
強い建物か



よく利用されて
いるか



使っていない
部屋はないか



バリアフリーに
対応しているか



同じような
使われかたを
している建物が
ないか



修繕などに
費用が掛かりす
ぎていないか



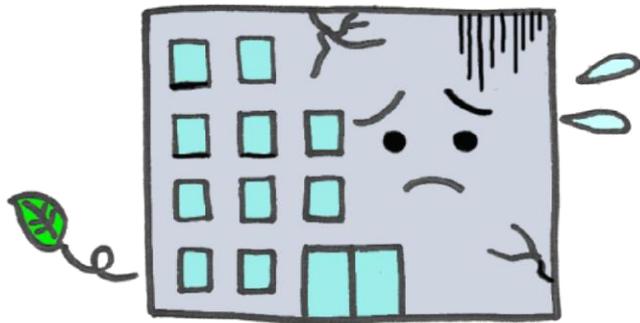
大きく

3つの手法があります



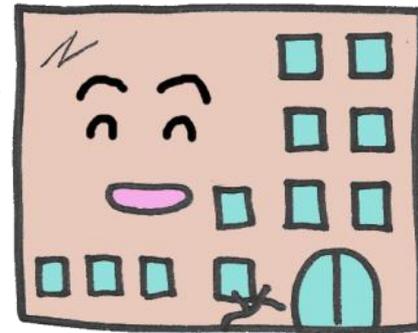
手法 1

施設を選んで、使い続ける施設はしっかり管理！



廃止予定の施設

選択



使い続ける施設



廃止予定なのに
修理するのは、
もったいないものね！



安全で安心して
利用できる施設管理
に努めます

手法2

ゆずりあいと工夫



●いっしょに使う●



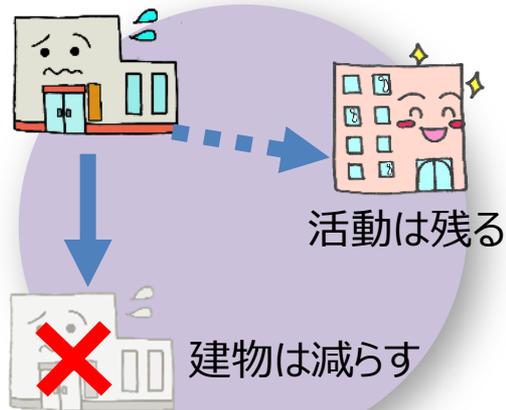
午前

午後

●時間をやりくり●



●片づける●



活動は残る

建物は減らす

●建物が少なくなる●



●活動は減らない●



●交流が活発に●

手法3

新たな財源を確保する

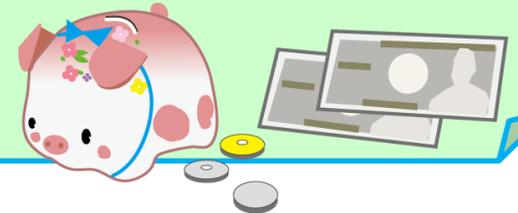
◇使っていない土地や建物を売ったり、貸したりする。

使っていない土地や建物の売却・貸付



売却代金・賃借料の収入

 使っていない土地や建物を有効活用
します！



◇民間企業との連携・協力を積極的に行う。

民間



行政

 知恵や工夫を出し合って、行政サービスの充実につなげます！

限られた財源を

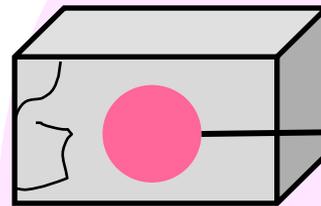
上手につかいます



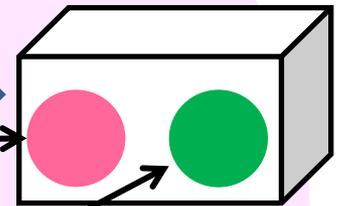
抑えるべき
ところは抑える



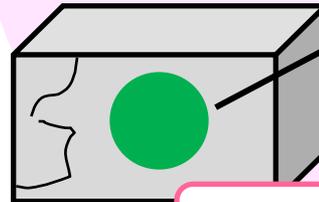
費用の削減に
もつながる



修理



機能



廃止

公共施設の見直し

使うべき
ところに使う



こども医療



観光事業



限られた
財源



税金
など

まちが元気に
なって、市の
収入も増える



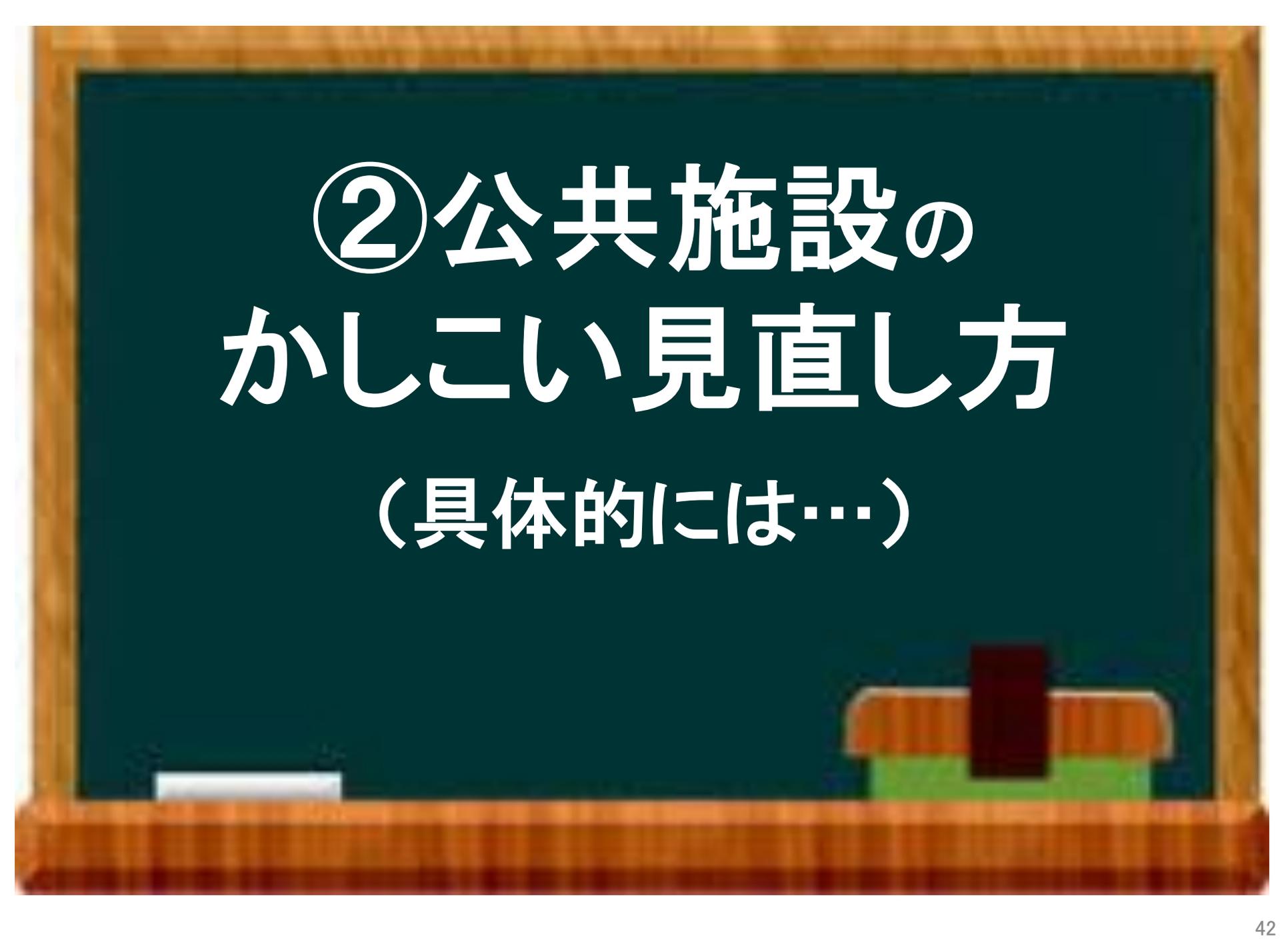
高齢者福祉

必要な施設と
あまり使われていない
施設を見極める



ちょうどよい
量へ





②公共施設の
かしこい見直し方
(具体的には…)

① **利用者**の**範囲**を考える

② **地区ごと**に見直します



①利用者の範囲を考えて施設を配置

全市施設

- ・市役所本庁
- ・図書館
- ・ブリックホールなど

広域施設

- ・スポーツ施設
- ・大型公民館など

地区施設

- ・行政(地域)センター
- ・小中学校
- ・地区公民館など

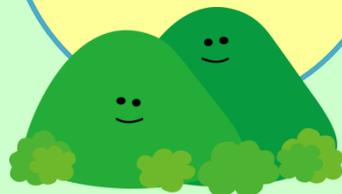


②地区ごとに見直します

まちの
成り立ち



地形



交通網



今後の
人口動態

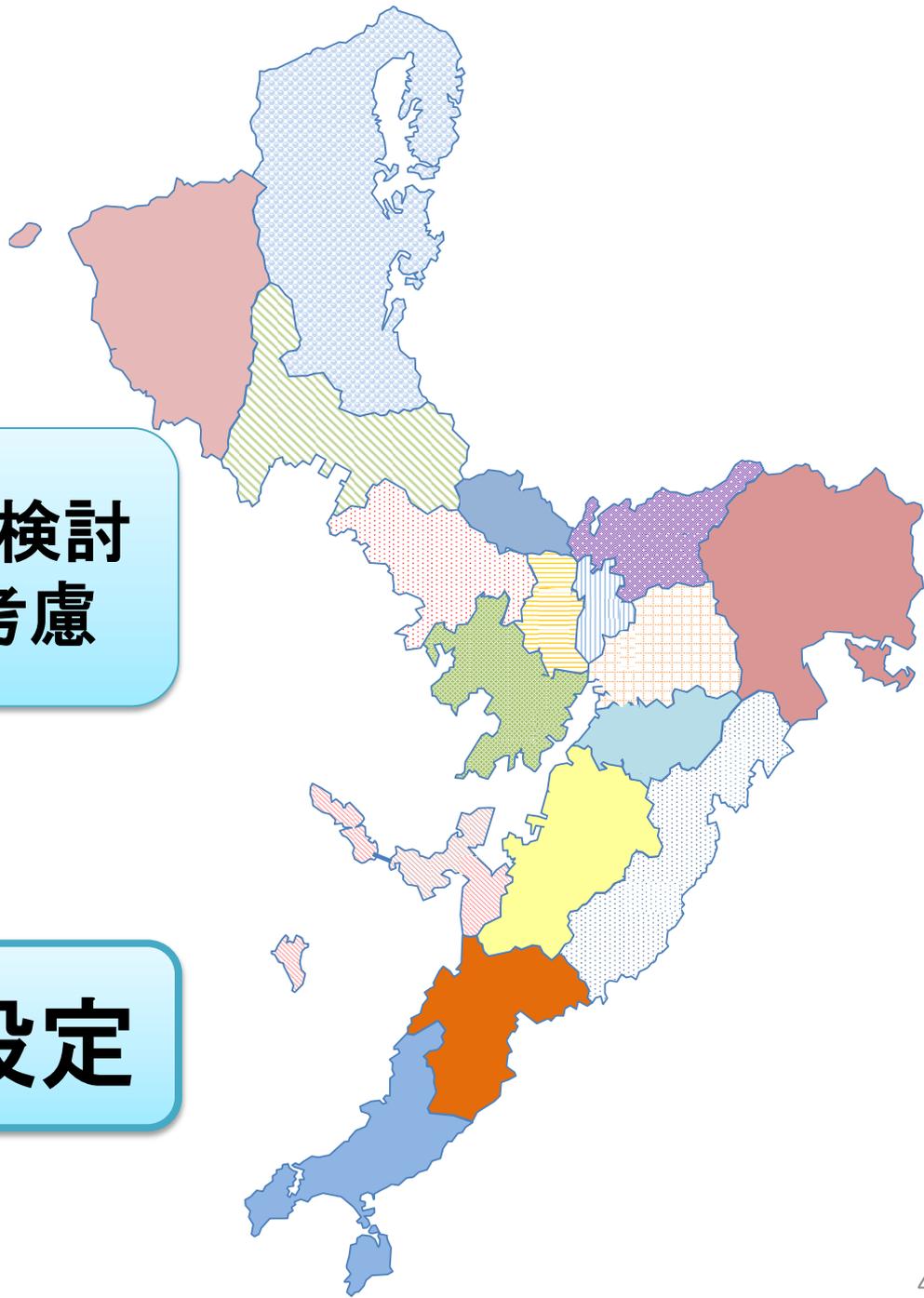


地域にはそれぞれ特徴があるため、
地域の実情、くらしの視点で公共施設の
見直しを行います

◆地区の分け方

- ◇地形・交通網から範囲を検討
- ◇人口規模の状況などを考慮

市内を17地区に設定



地域の**住民のみなさん**と

一緒に考えることで、

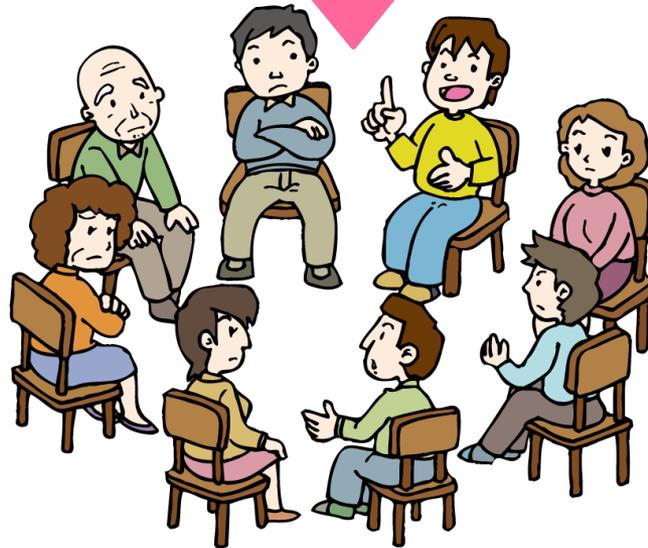
より良い見直しにつながります。



地区に住んで
いるからこそ
知っている情報

暮らしが楽しく
なるような
アイデア

地区の
将来像



対話で出たご意見などを参考にさせていただき、
地区別計画を市が責任を持ってとりまとめていきます。

◆対話の進めかた

第1回
7月31日(月)

顔合わせ
地域の現状を
知る

第2回
8月25日(金)

見直す施設と
地域の関係
見直し案への
意見やアイデア

第3回
9月25日(月)

見直し案実現
のための課題
見直す施設と周辺
施設の連携

第4回
10月27日(金)

見直し案の
比較評価

地区に住んでいるからこそ
知っている課題や実態
などの意見



長崎市

地区別計画の策定

野母崎地区の昔と今

野母崎中学校の卒業式



昭和45年



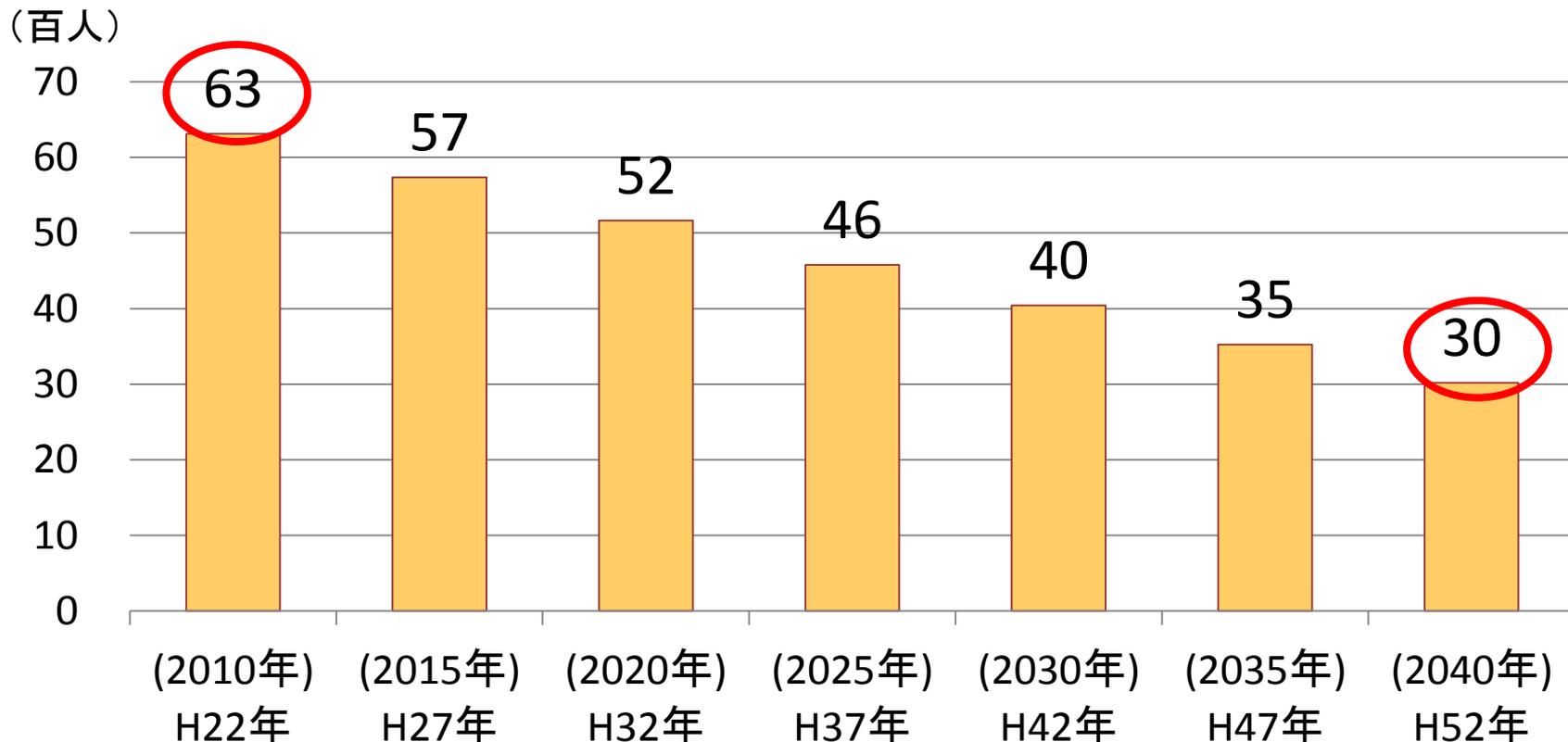
平成28年(青潮学園)

1 野母崎地区の将来推計人口

人口は30年で約半数に

【 野母崎地区 】

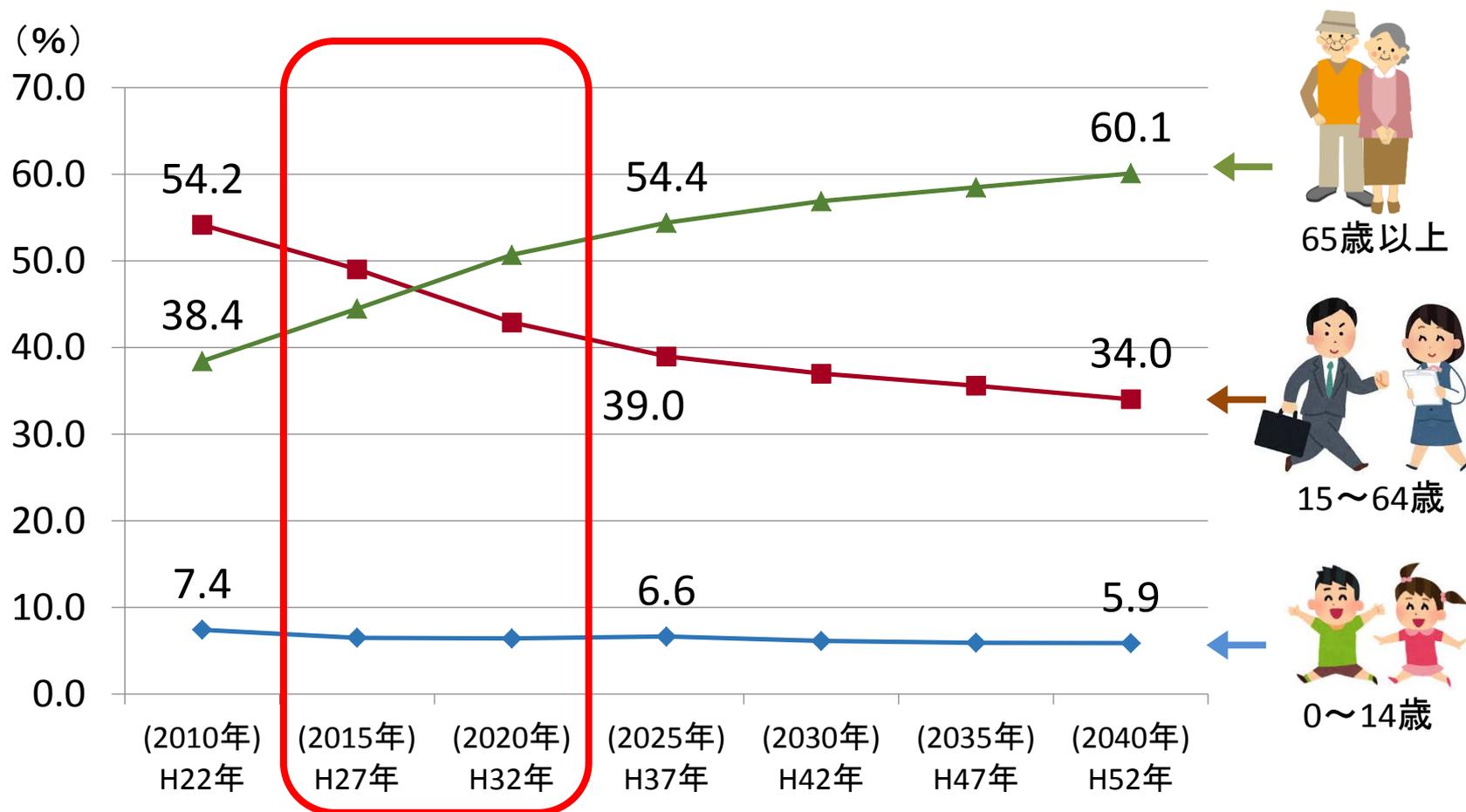
30年で約3千人の減



1 野母崎地区の将来推計人口

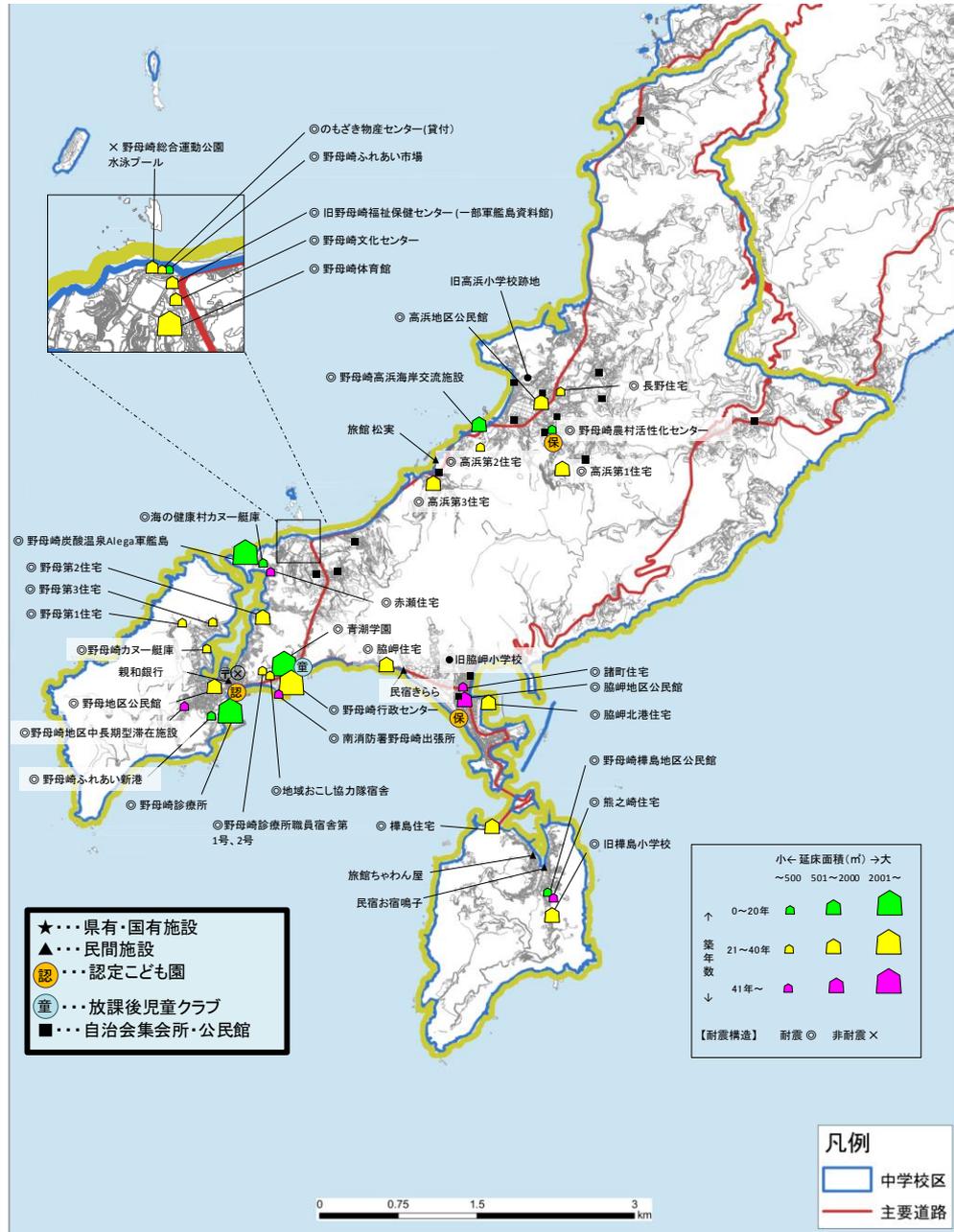
高齢者人口割合は約6割に

【野母崎地区】



2 野母崎地区の公共施設

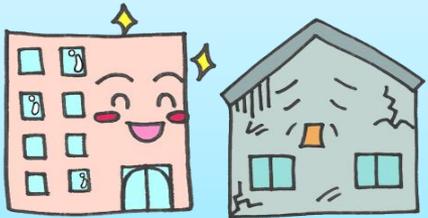
3 配置図



見直す時に大切にしていること

次のような視点で見直しを考えます

建てられた年数
や修理状況



地震に
強い建物か



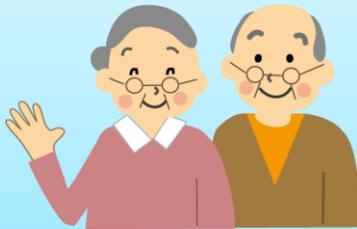
よく利用されて
いるか



使っていない
部屋はないか



バリアフリーに
対応しているか



同じような
使われかたを
している建物が
ないか



修繕などに
費用が掛かりす
ぎていないか



4 早期に見直しが必要と考える施設(長崎市案)



野母崎行政センター



野母崎文化センター



旧野母崎福祉保健センター

4 早期に見直しが必要と考える施設(長崎市案)

市営住宅



4 早期に見直しが必要と考える施設(長崎市案)



野母崎総合運動公園水泳プール



のもざき物産センター



野母崎ふれあい市場



野母崎地区中長期型滞在施設



野母崎ふれあい新港

最後に
お伝えしたいこと

施設を造ってきた、
施設を使ってきた、
わたしたちが“今”
見直すことが大切



みなさん一緒に
暮らしやすい
まちづくりを進めて
いきましょう

